

## 「幻の青いケシ」 ブルーポピーの紹介

正式にはメコノプシスといい、自生種は標高3,000~5,000メートルのヒマラヤや中国西南部の秘境でしか見られません。登山家の間では「天上の妖精」と称され、栽培の難しさから幻の花とも言われています。幌延町では、寒い地方でしか咲かないこの花を、その気候を活かして咲かせたいと考え、平成元年よりブルーポピーの栽培研究に取り組みました。開花時期は、6月中旬から7月中旬の約1ヶ月間、日照・気温によって花びらの色味が変わります。ガーデンに植えかえられるまでは、町民の手によって大切に育てられています。

## 青いケシの花がさくまで

種を撒いてから花を咲かすまでは、約1年半かかります。



1 冬に種を撒き、ハウスで発芽を待ち、春に5ミリほどの芽が出ます。発芽率は7~8割程。

2 芽が2センチほどに成長したら、少し大きめの育苗ケースに移して替え、ハウスで育てます。

3 芽が4センチほどに成長したら、複数の束にまとめ、育苗ポットに移し替え、ハウスで育てます。



4 夏にある程度まで芽が大きくなったら、ハウスからノースガーデンへ移します。

5 土質を整えた育成スペースに植え替え、均一に管理し、発送用の苗を育てます。

6 ノースガーデンの観賞用スペースに植え替え、冬を越し、来春の開花を待ちます。

## 北緯45度のロックガーデン ノースガーデンへようこそ

「ノースガーデン」は、日本最北端にほど近く北緯45度に位置する幌延町にあり、冷涼な気候を好む北方圏の草花を集めた、ロックガーデンです。150種を超える多様な草花が、個性豊かな8つのテーマを持つガーデンを彩り、楽しませてくれます。国内から海外の珍しい品種や、固有種、高山でしか見られない希少な植物を、極力現地での自生に近い環境で育てているのが特徴です。

## アクセス

車 幌富バイパスから約7分  
バス 沿岸バス幌延留萌線豊富駅行き  
「トナカイ観光牧場前」下車



北海道天塩郡幌延町字北進398番地  
01632-5-2050  
定休：月曜日 5月~10月が見ごろです

幻の青いケシが咲き  
150種以上の草花であふれる

## ノースガーデン



North Garden

北海道幌延町



# ノースガーデン 全体マップ

ノースガーデンは、異なったテーマを持つ8つのエリアに分かれており、個性豊かなガーデンを楽しめます。

①青いケシの庭  
ノースガーデンが誇る1000株の青いケシが咲くガーデン（6月下旬が見ごろ）

②エゾガーデン  
北海道で自生する草花が四季折々の姿を見られる

③ホロベリーの庭  
ベビーカー等での進入に配慮し、町のゆるキャラ『ホロベリー』のフォトスポットがある

④バラと青いケシの庭  
青いケシとバラなど多種多様な草花が見られる

⑤ルピナスガーデン  
時期には一面にルピナスが広がる

⑥マウントガーデン  
標高の高い山地に自生する草花からなる

⑦ミラーガーデン  
イングリッシュガーデニング技法の特徴である左右対称に草花が並ぶ

⑧ハーブガーデン  
様々なハーブで爽やかに来場者を出迎える



## オススメのお花の紹介

<p><b>オハナノナマエ</b></p> <p>お花の写真</p> <p>原産地 所属科 開花時期 ガーデン内の植生エリア</p>	<p><b>サンギナリア</b></p> <p>北米大陸東部 ケシ科 4～5月 ⑥</p>	<p><b>メコノプシス インテグリフォリア</b></p> <p>ヒマラヤ ケシ科 4～5月 ①④</p>	<p><b>ヒマラヤユキノシタ</b></p> <p>東アジア～中央アジア ユキノシタ科 4～5月 ⑥</p>
<p><b>ミヤマオダマキ</b></p> <p>サハラ以南・日本（中部以北） キンポウゲ科 4～5月 ④⑥</p>	<p><b>コレオプシス</b></p> <p>北米・メキシコ・中南米 キク科 6～7月 ⑥</p>	<p><b>アストランティア</b></p> <p>欧州 セリ科 6～7月 ⑥</p>	<p><b>ダイアンサス</b></p> <p>欧州・北米・アジア・南アフリカ ナデシコ科 6～7月 ⑥</p>
<p><b>クリサンセマム</b></p> <p>北アフリカ キク科 6～7月 ④⑥</p>	<p><b>ポテンティラ ネパレンシス</b></p> <p>ヒマラヤ バラ科 6～7月 ③</p>	<p><b>トロロリウス ゴールドクイーン</b></p> <p>中東 キンポウゲ科 6～7月 ③</p>	<p><b>ガイラルディア アリストタータ</b></p> <p>北米 キク科 8～10月 ③</p>